

代表者名	品田 稔	所管部課名	農林水産部水産漁港課
所在地	男鹿市船川港台島字鶴ノ先16	設立年月日	平成4年10月16日

【沿革、及び、県の出捐理由】

栽培漁業の推進に関する事業を行うことにより、水産資源の維持増大及び漁業経営の安定を図り、もって漁業の振興に寄与することを目的に県等の出捐で平成4年10月に設立する。

【出捐者】(13年度末) (百万円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	250	49.9
市町村	14	75	15.0
その他	13	176	35.1
計	28	501	100.0

【事業】

主たる業務

アワビ、クルマエビ種苗の生産及び供給。
マダイ、ヒラメの中間育成・放流。
ガザミの斡旋事業。

事業実績

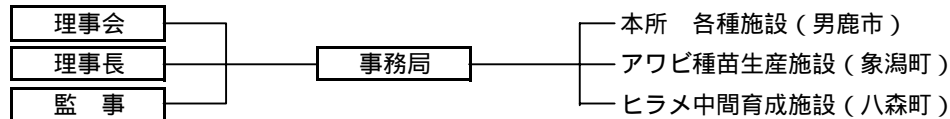
事業名等	事業実績 (千尾・千個)		
	11年度	12年度	13年度
アワビ	680	658	601
マダイ	835	697	817
ヒラメ	369	328	261

13年度事業概要、及び、14年度事業計画・目標

事業は計画に基づき、5魚種を生産及び中間育成し、各魚種とも計画以上の配布放流をした。沿岸漁業経営安定のため、今後とも栽培漁業の啓蒙普及と魚貝類の種苗の大型化と大量放流を目指し、技術の研鑽と各種事業の実施に努力する。

【組織】

運営機構



役員数

	理	事	監	事
常勤				
内、県OB				
非常勤			10	3
内、県OB				
内、県職員			2	
計			10	3
内、県関係者			2	

職員数

	人	正職員 平均年齢
正職員	3	44歳
内、県OB		
出向職員		正職員 平均勤続年数
内、県職員		
臨時・嘱託	10	6年
内、県OB		
計	13	
内、県関係者		

【財務】

損益状況(13年度)

	金額
經常収入 A	100
受託事業収入	22
補助金収入	16
自主事業収入	47
運用益収入	10
その他	5
經常支出 B	87
人件費	35
その他	52
經常損益 C = A - B	13
經常外収入	
經常外支出	
当期損益	13

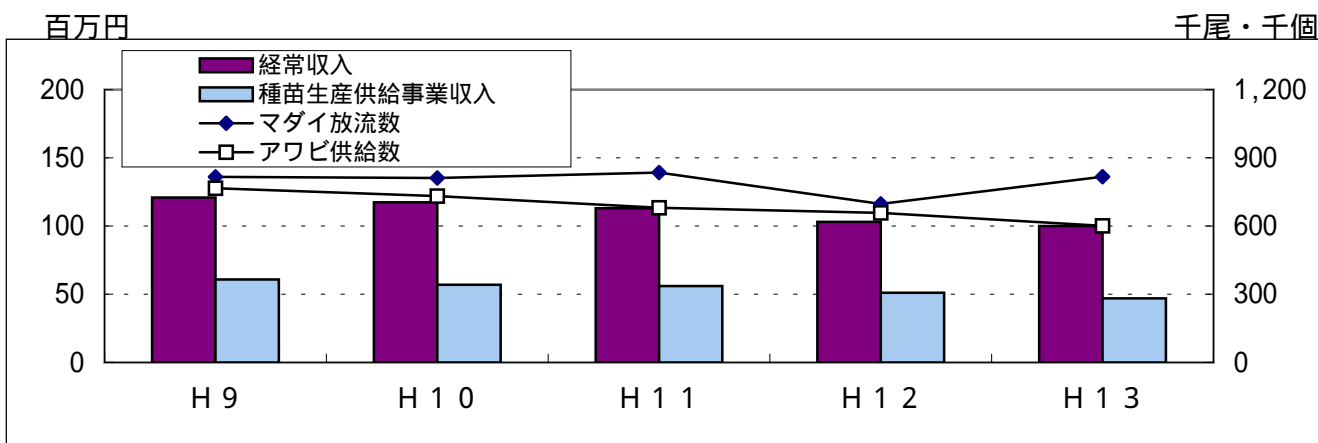
財務状況(13年度末)

	金額	構成比
流動資産	68	11.8
固定資産	505	88.2
資産計	573	100.0
流動負債	1	
短期借入金		
固定負債		
長期借入金		
引当金等	4	
負債計	5	0.9
基本金	502	88.4
剰余金	66	11.6
資本計	568	99.1
負債・資本計	573	100.0

【県の財政支出】

	11年度	12年度	13年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	17,230	17,010	15,825	栽培漁業推進事業補助金
委託費	22,904	21,495	21,276	種苗飼育等業務委託費
貸付残高				

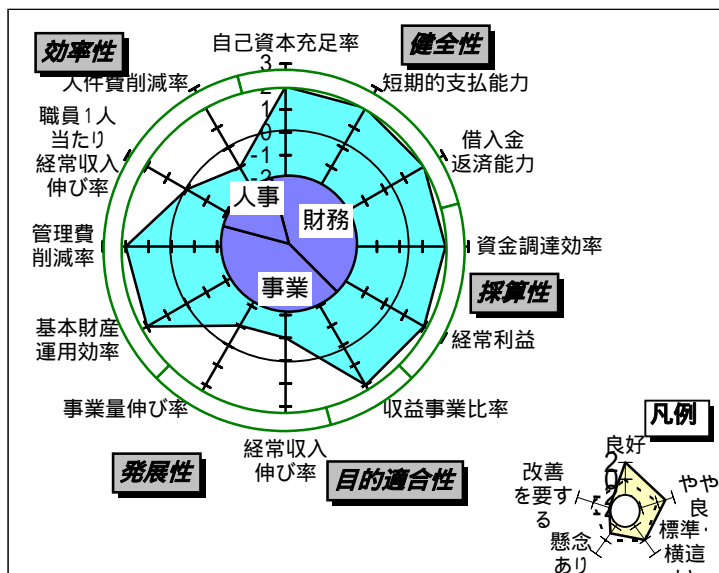
【事業等の推移】(過去5年度)



【諸比率等】(13年度)

自己資本比率	99.06 %
流動比率	4,529.60 %
借入金返済年数	- 年
支払利息比率	- %
経常利益率	12.74 %
収益事業比率	0.00 %
経常収入額	99,938 千円
事業量(アワビ・マダイ・ヒラメ供給量)	1,679 千尾・千個
基本財産運用効率	1.95 %
管理費比率	6.03 %
職員1人当り経常収入額	7,688 千円
人件費比率	35.70 %

【各評価項目レーダーチャート】



【経営概況、経営上の課題・問題点等】

計画に基づく事業遂行により、経営は順調に推移していると思われるが、国・県等の補助金の減額で、漁協の補助対象事業が縮小傾向にあり、種苗の需要はますます減少すると思われる。したがって、協会としても経費の節約は勿論のこと、種苗単価の引き下げ等を考慮に入れながら健全種苗の生産と大量放流に心がけたい。

【経営評価】

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
------------	---------------